

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援A型事業所 和
住 所	長野県上伊那郡飯島町田切160-144
電話番号	0265-98-0068

事業所番号	2012400327
管理者名	柴田 正弥
対象年度	2021年度

(I) 労働時間	選択年度	点
①1日の平均労働時間が7時間以上		45
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①:80点 ②:70点 ③:55点 ④:45点 ⑤:40点 ⑥:30点 ⑦:20点 ⑧:5点

(II) 生産活動	選択年度	点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	40
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上ではない		

①:40点 ②:25点 ③:20点 ④:5点

(III) 多様な働き方（※）		
◎ ①免許・資格取得、検定の受検動機に関する制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登録する制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）		8

①:40点 ②:25点 ③:20点 ④:5点

(IV) 支援力向上（※）		
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		○
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		○
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		○
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		○
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		○
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		○
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		○
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		7

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点		20点	25点	40点				40
多様な働き方	0点		15点	25点	35点				35
支援力向上	0点		15点	25点	35点				25
地域連携活動	0点			10点					10

合計	
155	点 / 200点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

【令和4年度における特例について】

- 注1 「1日の平均労働時間」は、①令和3年度、②令和元年度、③平成30年度のいずれかの実績で算出すること。
- 注2 「生産活動収支の状況」の前年度及び前々年度の実績は、①「令和2年度及び令和3年度」又は②「平成30年度及び令和元年度」のいずれかの期間の実績を算出すること。
- 注3 上記注1及び注2以外の項目については、令和3年度実績で評価すること。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績I～IV）

(I) 労働時間

前年度（令和3年度）

Table with 4 columns: 雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間 (9,336時間), 雇用契約を締結していた延べ利用者数 (2,004人), 利用者の1日の平均労働時間数 (4.66時間)

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和2年度）

Table with 4 columns: 生産活動収入から経費を除いた額 (2,608,598円), 利用者に支払った資金総額 (2,371,450円), 収支 (237,148円)

前年度（令和3年度）

Table with 4 columns: 生産活動収入から経費を除いた額 (4,835,420円), 利用者に支払った資金総額 (4,112,650円), 収支 (722,770円)

(III) 多様な働き方

前年度（年度）における実績（全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

Table for license/qualification system: 0名取得, 0名活用

②利用者を職員として登用する制度

Table for staff hiring: 0名職員, 0名短時間勤務

③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律

Table for home work: 1名在宅勤務, 実施期間3月9日～3月9日

④フレックスタイム制に係る労働条件

Table for flexitime: 0名活用

⑤短時間勤務に係る労働条件

Table for short-term work: 0名短時間勤務

⑥時差出勤制度に係る労働条件

Table for staggered start: 1名活用

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

Table for leave: 2名時間単位取得, 0名計画的付与

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

Table for sick leave: 0名取得

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（年度）における実績（全体表「(IV)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

Table for training: 2回外部研修, 7人参加

②研修、学会等又は学会誌等において発表

Table for presentations: 0回発表

③視察・実習の実施又は受け入れ

Table for visits: 1回受け入れ

④販路拡大の商談会等への参加

Table for trade fairs: 2回参加

⑤職員の人事評価制度

Table for staff evaluation: 制度整備済

⑥ピアサポーターの配置

Table for peer support: 1名配置

⑦第三者評価

Table for third-party evaluation: 0回評価

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

Table for certifications: 0回認証

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所	事業所番号	2012400327
住 所	長野県上伊那郡飯島町田切160-144	管理者名	柴田正弥
電話番号	0265-98-0068	対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：有限会社マルイチフードサービス 調理室にて</p> <p>実施日程：月～金または日～木</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要：</p> <p>有限会社マルイチフードサービス内で同社が製造販売している企業様向けランチ弁当の製造・事務・洗浄作業について委託を受けている。</p> <p>利用者数 等：調理担当3名、事務担当2名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>  <p>成果物の写真</p>  <p>活動内容の追加コメント</p> <p>お弁当製造のほかにお肉のカット作業も請け負っている。</p>
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい：事業所・取組の周知、利用者さんモチベーションUP</p> <p>地域にとつてのメリット：労働力不足解消、障がい者の活躍</p> <p>対象者にとつてのメリット：新しい仕事との出会い、スキルアップ</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果：地域の労働力不足を利用者さんの力で埋めることができた。</p> <p>得られた成果：仕事の種類が増えたことによって</p> <p>利用者さんのスキルアップにつながった。</p> <p>課題点：地域へ出る事への不安を示す利用者さんがいて</p> <p>一般就労へ向けた取組が不十分だった。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

利用者さんは皆さん良い方ばかりです。仕事も決められたとうりにきちんと作業していただきます。人材不足が長年の課題でしたが利用者さんの活躍でゆとりを持って作業・管理ができますし、業務の拡大も視野に入ってきました。弊社にとっては欠かすことが出来ない大事な戦力です。

今後の連携強化に向けた課題

安定して毎日出社してもらえるよう弊社としてもどんな協力ができるかが課題です。利用者さんが増えてきたときに弊社から依頼する仕事も併せて受注してくる必要があると考えています。利用者さんが安心して就労していただける職場環境を更に充実させていくよう取組を強化します。

連携先企業名	有限会社マルイチフードサービス	担当者名	松村敏一
--------	-----------------	------	------